

なし

発行年	1910
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10114/472">http://hdl.handle.net/10114/472</a>

第一節 二の三要素

土地運物貸借ノ成立ニ關スル慣例

取調表申書

一 不動産ノ貸借ニ係主リ貸主ニ於テ入  
ノ慣例アルトモ此ノ何カ場合ニ於テモ之ヲ  
入ルルニアルス貸主カ借主ニ至テ信用ノ厚薄  
ニ依リ區別アルモノナリ

一 金ヲ入ルルハ家屋貸借ノ場合ニ限リ土地  
地運運物ノ貸借ニ付テハ或ハ一部ノ地方  
ニ於テ之ヲ入ルルノ慣例アリ

一 金ノ預リ主ハ其利子ヲ拂フノ慣例ナレトモ  
凡借主ニ於テ金ヲ入ルルハ其利子ハ借主ノ裁  
ハ依庫主ヨリ同様、利子ヲ拂フモノナリ

内務省

一 金ヲ入ルル月利ハ貸主ニ於テハ貸主ノ延  
滞其他損失ノ補償ニ充テレト欲スル借主  
ニ於テハ家賃ノ減分ヲ依庫主ノ裁  
欲スルモノナリ

一 貸主ハ金ヲ以テ借借主ノ不掛其他損失  
ノ補償ニ當ルモノナリ

但前項以般ノ場合ニ於テハ當初約款ノ

如何ニ依ル

一 貸借満期ニ至リ借主未タ其款額ノ新  
清メテハカレハ若シ返シテヤサハ慣例ナリ

右ハ吾々中候ヤ

內務省

106

明治廿二年八月三日 佐賀縣知事 永峰 彌吉 印

内務大臣 伯爵 井上 馨 殿

佐賀二